

まちづくりの戦略プラン

1 地域社会の展望と課題

2 府中市の地域特性

3 府中市のまちづくりの課題

4 府中市がめざすまちづくり

5 分野別にみたまちづくりの基本指針

6 まちづくりの戦略プラン

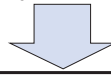
7 計画推進にあたっての基本姿勢

めざすべき新しい都市像、これからのまちづくりの目標を実現していくうえで、特に優先的に進めることが必要な重点施策について、まちづくりの戦略プランとしてまとめています。

戦略プラン1

「ものづくり」産業を生かし、力強く発展できるまちづくり

「ものづくり」産業の集積する都市である強みを生かし、自立した地域社会の発展を支える産業都市として洗練していきます。



そのために必要なことは

「ものづくり」産業を支援する利便性の高い都市基盤の整備
 南北道路(栗柄広谷線)をはじめとする道路交通網などの施設整備や都市計画の推進により、企業がその力を十分に発揮できる基盤を整えます。

多彩な「ものづくり」産業の振興

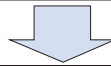
「ものづくり」産業の強みを十分に生かし、製造業の分野だけでなく産業観光や持続できる新しい農業づくりの推進など多彩な産業振興を展開します。

働き手に快適な暮らしづくり

働き手が安心して暮らせるために、働き手の視点にたった生活環境や健康・福祉対策などの充実を図ります。

時代をリードする企業・人材の育成

変化する経済動向に対応できる企業・人材の育成強化や産学官連携の推進を行うとともに、中小企業が時代のニーズにあわせた企業活動を行うための情報提供や技術開発の支援を行います。



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

これまでの「ものづくり」産業を支えてきた市民・企業は、時代のニーズにあった技術開発、人材育成を進め、地域社会が持続的に発展できる産業の形成に努めます。

外部の優秀な人材や企業とのネットワークを広げ、幅広い連携・交流による産業の活性化に努めます。

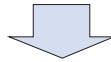
行政

企業が「ものづくり」産業の力を存分に発揮できるように、都市基盤、生活環境、健康福祉の環境向上、U・I・Jターンによる外部からの人材導入など、さまざまな面からの支援をします。



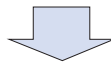
戦略プラン2 市民が活躍するまちづくり

これからの地域社会を担う市民の活力を増進し、市民一人ひとりが主体的に自分の夢や目標を実現し、まちづくりへ積極的に参加する都市をめざします。市民活動の活性化、若者が魅力を感じ、子どもたちが夢を育める環境づくり、すべての市民が安心して暮らすことができる地域づくりを市民・企業とともに進めます。



そのために必要なことは

小中一貫教育をはじめとした次世代を育てる教育改革の推進
 小中一貫教育などの特色ある教育により、これからの時代に活躍できる子どもを育む学校教育を実現します。
 まちづくりに市民が力を発揮できる環境づくり
 市民が力を発揮し、自分たちの地域は自分たちで創り、支える気運を高めるため、さまざまなまちづくりへの参画機会の提供やまちづくり活動への積極的な支援、ボランティアやNPO活動など目的に応じた市民活動の拡大、行政施策への民間活力の導入などを実現します。
 あわせて、市民と行政が一体となって、市民一人ひとりがお互いの人権を尊重する社会を実現します。
 すべての市民が自分の夢を実現できるまなび環境づくり
 子どもからお年寄りまで、すべての市民が目的にあった自己実現のできる環境をつくるため、府中市生涯学習センターを中心とした各地域との連携による多彩な学習機会づくりを市民と行政が協働しながら進めます。
 安全・安心の健康地域づくり
 市民がいいききと暮らしていくために、少子高齢社会に対応した健康・福祉環境づくりと救急医療・防災などの安全対策の充実を図ります。



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

市民・企業は、これからの府中市のまちづくりに主体的に参加し、行政と連携して、自分たちの地域について考え、創り、実現していくため積極的に各地域のさまざまなまちづくり活動やまちづくり計画への参画を進めます。
 福祉・教育・防災などさまざまな暮らしの場面で、市民・企業がともに連携し、安全・安心な豊かな環境を創ります。

行政

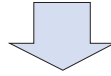
市民・企業の主体的なまちづくりを支援し、市民を育てる学校教育・生涯学習環境、安全・安心な保健・福祉・医療環境の充実などを図り、元気で活力ある市民の暮らしを支援します。



戦略プラン3 府中らしさに誇りと喜びを感じるまちづくり

「ものづくり」の都市である府中らしさの存在感を改めて見つめ、市民一人ひとりが府中市に住むことに誇りと喜びを感じるまちづくりをめざします。

さらに、市内外に発信していくため、新たな地域の顔となる拠点づくりや既存資源を生かした地域の魅力づくりを図ります。



そのために必要なことは

「ものづくり」文化の醸成
 「ものづくり」の都市として栄えてきた府中市の歴史文化、起業精神などの地域個性を発揮して、新たな「ものづくり」文化の発展につなげます。

新たな地域の顔となる拠点づくり
 中心市街地に新たなにぎわい拠点を形成し、市民や来訪者が集う魅力ある地域拠点を形成します。

また、備後国府の地・石州街道の宿場町として発展してきた府中市の歴史的な誇りを残し、府中市のシンボルとして継承します。

府中市の魅力の発信と交流拡大
 府中市の既存資源を生かし、地域の魅力を幅広く情報発信するとともに、新たな交流の拡大を図ります。

府中市の強みを生かした広域連携
 府中市の強みである産業集積、歴史資源などを広域連携によってさらに発展・活用します。



市民・企業・行政がすべきことは

市民・企業

「ものづくり」文化や進取の気質をもった起業精神、備後国府跡・石州街道・白壁のまちなみなどの府中らしさを継承していきます。また、これらの府中らしさを生かした多彩な交流や情報発信を進めます。

中心市街地を新たな地域の顔として、市民・企業が積極的に活用し、活力とにぎわいが生まれる環境づくりを進めます。

行政

中心市街地の拠点整備をはじめとして、府中市の魅力を高め、にぎわい拠点となる環境整備を進めます。